



南あわじ市



# 議会だより

第61号

平成31年4月30日発行

## 特集 家計簿で見る平成31年度予算

いざなぎのみこと



いざなみのみこと



### 主な内容

- 平成31年度当初予算…………… P2～3
- 第82回定例会の結果…………… P4～11
- 一般質問…………… P12～19
- 第81回臨時会の結果…………… P20～21
- 委員会調査レポート…………… P22～23

スマホアプリ「はじまりの島」ダウンロード



南あわじ市議会ホームページ  
<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>



平成  
31  
年度予算

平成31年度予算277億 6千万円の

# 予算を 家計に例えて考えてみよう。

特集

## 年収360万円の南あわじ家の家計簿

南あわじ市の平成31年度一般会計予算を年収360万円の「南あわじ家」の家計に例えてご紹介します。

### 家計簿の説明

#### 収入

##### 給料(市税)

市民税や固定資産税などの市税。  
【前年度比+1.1%】



##### 親世帯からの仕送り(国・県支出金、地方交付税など)

国や県からの補助金や交付金など。  
【前年度比+1.7%】



##### ローン借入れ(市債)

市が事業を行うために国や銀行から借りるお金。【前年度比+0.6%】



##### 預金の引出し(繰越金)

基金の取りくずしなど。  
【前年度比+19.3%】



#### 支出

##### 食費(人件費)

市職員の給料や議員報酬など。  
【前年度比+1.0%】



##### 医療費・子育て費用(扶助費)

福祉医療費や保育所、老人福祉施設の運営などに必要なお金。  
【前年度比+3.3%】



##### 家・車などの購入、修理費(投資的経費、維持補修費)

道路、公園、学校など公共施設の建設や維持管理に必要なお金。  
【前年度比+5.0%】



##### 光熱水費・通信費(物件費)

市の運営に必要な業務委託料や消耗品費、光熱水費などのお金。  
【前年度比+10.1%】



##### 子どもへの仕送り(繰出金)

一般会計以外の市の特別会計(介護保険、下水道事業など)への繰出金。  
【前年度比+9.6%】



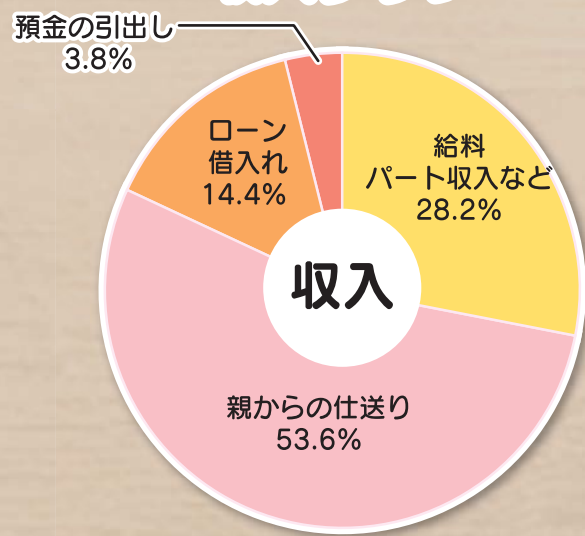
##### その他生活費(投資・出資・補助費など)

淡路広域水道企業団への出資金や各種団体などの負担金、補助金。  
【前年度比+3.1%】

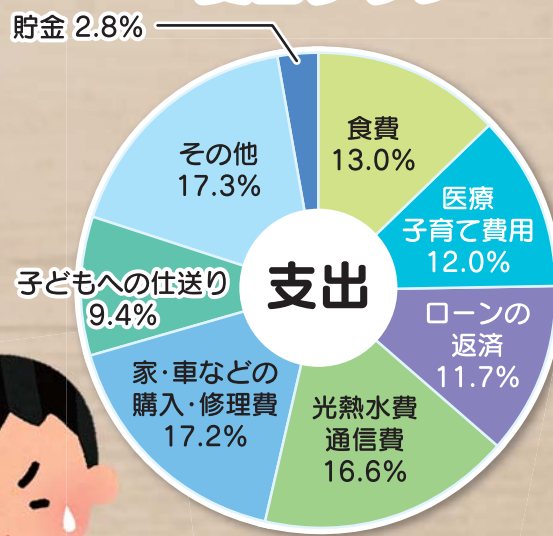


※【前年度比】はH30年度予算と比較。

### 収入グラフ



### 支出グラフ



ローンの返済が減ってきたよ♪  
(13年間で14億(▲30.0%減))

給料360万円なのに1,275万円使ってる。親の仕送りが多いな…

### 収入

給料(市税)	263万円	(57億1,800万円)
パート収入(負担金・使用料など)	97万円	(21億2,200万円)
親世帯からの仕送り(国・県支出金、地方交付税など)	683万円	(148億7,900万円)
ローン借入れ(市債)	183万円	(39億8,300万円)
預金の引出し(繰入金)	49万円	(10億5,800万円)
<b>収入合計</b>	<b>1,275万円</b>	<b>(277億6千万円)</b>

年収360万円

### 支出

食費(人件費)	165万円	(35億9,800万円)
医療費・子育て費用(扶助費)	153万円	(33億3,200万円)
ローンの返済(公債費)	150万円	(32億5,300万円)
家・車などの購入、修理費(投資的経費、維持補修費)	220万円	(47億8,700万円)
光熱水費、通信費(物件費)	212万円	(46億1,900万円)
子どもへの仕送り(繰出金)	120万円	(26億1,500万円)
その他生活費(投資・出資・補助費など)	220万円	(47億9,100万円)
貯金(積立金)	35万円	(7億6,500万円)
<b>支出合計</b>	<b>1,275万円</b>	<b>(277億6千万円)</b>

義務的経費

### 収入合計

各項目の説明は左をご覧ください。

### 支出合計

#### 義務的経費とは…

歳出のうち、人件費・扶助費・公債費の合計をいいます。家計に例えると、食費やローンの返済など、必ず支払わなければならない経費で、この割合が大きくなると自由に使えるお金が少なくなり、財政に余裕がないことになります。

▼底質改善漁礁設置  
工事費

ナマコの増殖について効果を期待するものであるが、従来設置してきた「築いそ」について、一定の効果があってもかかわらず来年度より設置をとりやめることにしている。については疑問が残る。



▲農業の活性化に期待



▲子育て支援の更なる充実を

▼火葬場建設工事費

建設予定地にある衛生センターの移転後に開始するが、移転先である土地については、一旦は地元住民から承諾いただいたものの、引き続き協議している。工期が遅れることによる建設資材等の高騰の懸念のほか、火葬場建設自体にも大きな影響が及ぶため、移転先の地元住民へ丁寧な説明を行い、理解を得られるよう努められたい。

▼担い手倍増経営体モデル育成事業

また、漁礁設置の効果を調査する費用が計上されているが、水中ドローンを活用した調査方法についても検討されたい。

▼保育士就労支援事業

平成30年度の新規事業として、島外から転入し、市内の認可保育所で働く方へ支援する補助事業であるが、臨時保育士2名の確保にとどまっている。

▼近畿高校駅伝大会

一方、平成30年度の保育士の採用試験では正規職員として21名の応募があった。今秋には、幼児教育無償化により、より一層保育士の確保が難しくなる中、事業の見直しも含め検証されたい。

▼母子保健業務委託料

近畿の高校男女各40校、約800名が参加。平成31年度から6年間南あわじ市で開催される予定である。市内の主な幹線道路を走行し、市民生活にも影響があるため、選手の走行に対する安全性やコース周辺の道路走行についての市民への周知等、大会の円滑な運営に努められたい。

高年齢者の地域活動や就業機会の創出、健康寿命の延伸等を目的とし、人手不足の分野での補助的な活動など生きたいくくりを創出することとしている。

平成30年10月からは、おもしろポイント制度を設け、受け入れ施設での活動も実施している。今後は、高齢者の活躍の場を広げるため、既存のボランティア活動やシルバー人材センターとの業務連携に一層努められたい。

こんにちは赤ちゃん事業は、生後4か月までの乳児がいる家庭を保健師が訪問し育児相談を行うものである。市役所の窓口へ直接相談があった場合は、随時相談に応じ、必要に応じて他の関係機関と連携する。相談内容には様々なケースがあるため、専用の相談室を設け、育児に悩みを持つ家族が安心して相談できる場となるよう努められたい。



市役所庁舎屋上からの風景

▼市民税の状況

市民税収入を前年度比増で計上しているのは、個人給与所得者の増が見込まれることが主な理由とのことである。営業所得については、業種別ごとに細分化を行い、瓦産業、漁業等の地場産業の動向をはじめ、市民生活の現状を把握し、支援していく基礎データとして活用されたい。

▼屋外広告物許可手数料

地域の良好な景観形成を図るため、看板、広告板等に規制を設けているものであるが、目につきにくい看板等が見受けられる。県とともにパトロールを実施し、現場を確認の上、違反広告物に対しては適切な措置を講じられたい。

▼淡路人形浄瑠璃館 使用料

施設には、貴重な人形や資料等が保管されており、照明や音響機器の管理も必要であるため、貸出しの際には、事故等が発生しないよう、使用内容については十分精査した上で運用されたい。

▼高齢者等元気活躍推進事業

高年齢者の地域活動や就業機会の創出、健康寿命の延伸等を目的とし、人手不足の分野での補助的な活動など生きたいくくりを創出することとしている。

平成30年10月からは、おもしろポイント制度を設け、受け入れ施設での活動も実施している。今後は、高齢者の活躍の場を広げるため、既存のボランティア活動やシルバー人材センターとの業務連携に一層努められたい。



▼ドローン運行技術  
開発業務委託料

平成31年度は農地の現況について、画像による自動判定化を検証することだが、この交付金の最終年度となるため、農業の高齢化や新規就農者不足に対応したスマート農業を見据えて、ドローンの活用及び関係機関への働きかけを継続するよう期待する。



▲ドローンによる空撮で農地の現状を調査(イメージ)

▼通勤通学者交通費  
補助金

学生の減少により、補助金が減額となっている。本市においては通学環境の整備として遠距離バス通学者への助成を高速バス利用

者以外の学生にも実施予定である。当市では、子育て世代が、利便性の高い地域に転居をするなど地域間格差も出ている。今後は、子育て世代からの要望や意見を汲み上げる議論をしていただきたい。



H31年度一般会計予算

■討論  
反対 蛭子智彦 議員

■討論要旨

消費税増税以上の負担を市民にかけることは許されない。奨学金制度を作り、若者定住化に積極的になるべき。地域間格差は広がるばかり。食のブランド化は基盤喪失の危険水域、市民生活の将来不安が広がる予算であり、反対。

■議決結果  
賛成多数で原案可決

議案の審査報告

平成30年度一般会計補正予算(第7号)

観光促進支援事業補助金の追加など

■議案内容

歳入歳出に、それぞれ12億9894万7千円を追加

■主な質疑

歳出

▼観光促進支援事業  
補助金30万円を減額

事業内容と減額理由は、観光客誘致のためのバスツアー補助金であり、想定していたほど応募がなかった。

問 昨年夏の観光客が例年より少なかったことも要因か。  
答 そのとおりで、猛暑と台風等の影響で海水浴場の観光客は特に大幅な減であった。

▼大学入学奨励金  
945万円を減額

平成30年度の入学者は何名か。

問 平成30年度の入学者は何名か。  
答 農学科30名、醸造学科20名である。

問 当初何名分の予算を計上し、実際に何名が申請したのか。  
答 当初予算は75名分で250万円を計上した。申請者数は45名であった。



▲吉備国際大学  
南あわじ志知キャンパス

▼防災公園整備工事費  
1億800万円を減額

減額の理由は、

当初の計画に対し、地元から追加要望等があり、計画の変更を行った。そのため、平成30年度に予定していた工事を31年度に変更し、改めて計上した。

▼高齢者等元気活躍推進  
事業運営窓口実証業務  
委託料650万円を減額

減額の理由は、

当初は窓口業務を民間事業者等に委託予定だったが、事業が軌道に乗るまでの間は市が直営で行う方がよいということになった。説明会開催等の委託料として約50万円執行し、残りの650万円を減額した。



▼町ぐるみ健診委託料  
245万8000円  
を減額

問 当初予定していた健診受診者数よりも少なかったことが減額の理由か。

答 主に子宮頸がん健診において、集団検診の受診者数が多くなったため、個別健診にかかる費用を減額した。



◀町ぐるみ健診で健康管理を

人事案件

[敬称略]

■教育委員会委員の任命

同意 敷田久美子(阿万)  
任期 平成31年3月31日～令和5年3月30日

■農業共済事業運営協議会委員の委嘱

同意 横 博文(倭文) 米田 信次(阿那賀)  
岸本 敏彦(神代) 中永 好宏(倭文)  
山口 恭弘(北阿万) 原田 守(阿万)  
任期 平成31年4月1日～令和4年3月31日

■北阿万財産区管理委員の選任

同意 中川 健(北阿万)  
任期 平成31年3月7日～令和元年6月11日

■人権擁護委員候補者の推薦

適任 清川 礼子(広田)  
安田 敬子(北阿万)  
任期 平成31年7月1日～令和4年6月30日

特別会計審査報告

後期高齢者医療特別会計

制度が変更となり、4月より保険料の均等割の9割軽減が廃止される。また、被扶養者3年目以降の方の5割軽減が廃止されることになり、保険料の負担が増えることになる。市独自の対応もない中、国や県の制度の活用を検討されたい。

■討論 反対 吉田良子 議員

低所得者への保険料を軽減していたが、2019年にこれまでの2倍に、2020年には3倍にと引き上げられ負担が増えることは認められない。人間ドックの助成に取り組むことが必要である。

■討論要旨



国民健康保険特別会計

■討論 反対 吉田良子 議員

家族の人数が増えれば増えるほど負担が増える仕組みは他の医療保険にはない制度である。収入のない子どもへの国保税を軽減する自治体が広がっている。市としても高すぎる国保税の引き下げを求める。

■討論要旨

■議決結果 賛成多数で原案可決(特別会計 13件)

### 淡路人形浄瑠璃館の 入館料値上げ (H31・10から)

淡路人形浄瑠璃館条例の一部改正

#### ■議案内容

施設の利用促進のため、貸館の使用料等を定める。また、消費税率の引き上げにより、施設管理コストの増加が見込まれるため、入館料を改定する。

#### ■主な質疑

問 入館料を値上げする理由は。 答 経営難から入館料の見直しを考える中で、過去5年間の入館者1人あたりの必要経費を試算し、値上げをした。

#### ■議決結果

賛成多数で 原案可決
---------------



▲淡路人形座周辺

《入館料》	旧	新
大人	1,500円	→1,800円
中高生	1,300円	→1,500円
小学生	1,000円	→1,200円

### 淡路関空航路就航支援事業 放棄した権利の額の変更

放棄した権利の額の変更

#### ■討論

反対 蛭子智彦 議員

#### ■討論要旨

関空ライン株式会社に対し、返還金額の減額は認められない。言を左右にし、市民、議会を翻弄した同社の社会的責任は極めて重大。このような会社とはきっぱりと縁を切るべきであり、反対する。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決

### 淡路人形浄瑠璃館 訴訟上の和解

#### ■討論

反対 蛭子智彦 議員

#### ■討論要旨

遠藤建築研究所の社会的責任が明確になった。一方、南あわじ市の対応にも問題があり、請求額のうち、3分の2が損害認定されなかった。前任者の責任が大きいが、そのことが一切問われないことに疑問があり反対する。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決

### 慶野松原ビーチバレーコート の設置

慶野松原ビーチバレーコート条例制定

#### ■議案内容

スポーツを通じた地域の活性化に寄与するため、ビーチバレーコートの設置及び管理に必要な事項を定める。

#### ■主な質疑

問 条例制定に至った経緯は。 答 慶野松原荘の附帯施設として松原荘が管理運営していたが、指定管理になりビーチバレーコートが附帯施設から除外されたことにより、新たに条例制定をするもの。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決



▲昨年は国内最高峰のビーチバレーツアーを開催

### 休日応急診療所の診療時間等 の変更 (H31・6から)

休日応急診療所条例の一部改正

#### ■議案内容

お盆期間中の休診日をはじめ、診療時間及び受付時間を改正する。

#### ■主な質疑

問 実績に基づいての変更なのか。 答 昨年の一定期間の受診者数を集計した結果、22時から23時までの受診者数は全体の1%にも満たない人数であったため、受診時間を1時間早めることにより市民の利便性を高める。

#### ■議決結果

賛成多数で  
原案可決

《診療時間》	旧	19:00~23:00
	↓	
	新	18:00~22:00

### ごみ袋料金の値上げ (H31・10から)

廃棄物処理手数料徴収条例の一部改正

#### ■議案内容

消費税率の引き上げにより、材料費等の値上がりにより、予定されるため、廃棄物処理手数料の改正を行う。

#### ■主な質疑

問 ごみ袋の原価はいくらか。 答 平成28年度から平成30年度の実績の平均値は1枚当たり、大が12・6円、小が9・036円、特小が5・76円である。

#### ■主な質疑

問 ごみ袋料金を値上げすることによって、不法投棄につながる恐れがあるのではないか。 答 値上げによって、市民

《ごみ袋料金(20枚当たり)》	旧	新
大	630円	→660円
小	420円	→440円
特小	210円	→220円

#### ■討論

反対 吉田良子 議員

#### ■討論要旨

10月から予定の消費税の引き上げに伴い燃えるごみの袋を大・小・特小それぞれ引き上げ、市民にさらに負担を求めるものであるが、生活必需品や食料品など値上げが続く中で、財源の見直しで引き上げすべきでない。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決

### 平成30年度介護保険特別 会計補正予算(第2号)

#### ■議案内容

保険料収入見込みの変更に伴う介護給付費国・県負担金等の変更、決算見込みに基づく財政調整基金への積み立てが主なもの。

#### ■主な質疑

問 介護サービス給付費を減額していることは、介護サービスの利用者が減ったということか。 答 その通りである。要支援・要介護認定者数が事業計画よりも100人ほど少なくなっており、利用者数の減少につながっている。

問 介護予防サービス給付費が増えているということは、要支援の方が要介護にならない仕組みづくりが功を奏しているのか。 答 介護予防活動の「いきいき百歳体操」や認知症予防の「しゃきしゃき百歳体操」に取り組んできた結果であると考えている。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決



▲「いきいき百歳体操」で健康づくり

議決結果一覧

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対)

■全議員賛成の議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists various budget and administrative proposals approved by all council members.

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists various administrative and infrastructure proposals approved by all council members.

■賛否の分かれた議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 各議員の賛否. Lists proposals with mixed council member support, including a table for individual member votes.

温浴施設使用料の値上げ

(H31・10から)

温浴施設条例の一部改正

■議案内容

消費税率の引き上げにより、光熱水費等施設管理コストの増加が見込まれるため、使用料の改定を行う。

■主な質疑

問 「さんゆ〜館」は、黒字決算であるのに使用料を値上げするのはなぜか。

答 営業外収益を加えると黒字であるが、温浴施設部分のみの収益では赤字が続いていることもあり、消費税増税分を基準とした最低限の値上げを行う。

答 そのようなことのないように改善していく。

■議決結果

賛成多数で原案可決

ゆとりっく・さんゆ〜館(風呂)ゆーびる
<<当日券(大人)>> 600円→630円
<<当日券(小人)>> 300円→310円



▲南あわじクア施設「さんゆ〜館」

湯の川荘入湯料の値上げ

(H31・10から)

老人福祉センター条例の一部改正

■議案内容

消費税率の引き上げにより、光熱水費等施設管理コストの増加が見込まれるため、老人福祉センター湯の川荘の使用料の改定を行う。

■主な質疑

問 現在の使用料から60歳未満では10円、市外では30円というわずかな値上げとなっており、値上げをする必要があったのか。

答 わずかな金額ではあるが、消費税率の引き上げに伴い値上げすることとした。

■議決結果

賛成多数で原案可決



問 利用者にとっては、理由はなんであれ、ただの値上げであり、連休中などは清掃が追いついていないというような苦情もある。値上げするのであれば、そういう点を改善する必要があるのでは。

平成30年度農業共済事業会計補正予算(第3号)

■議案内容

農業共済事業が県下一つの農業共済組合として統合後、現在の損害防止事業が継続されなくなる可能性があることから、現行の事業の存続と、農業者の経営安定化を目的とした、農業振興基金条例を設置し、業務引当金の一部を一般会計に繰り入れる。

■主な質疑

問 受取寄付金の4千万円は何に対しての寄付金なのか。

答 建物農機具共済推進協議会の繰り延べ残金と活動準備金の合計約8千万円のうち4千万円を寄付として繰り入れるもので、農業共済組合の平成32年4月1日の1県1組合化に向けて、損害防止事業や農業の普及のための農業振興基金に積み立てるため、一旦、農業共済事業に繰り入れ、業務引当金1億円とともに1億4千万円を基金に積み立てるものである。

※損害防止事業…薬剤の無料配布等、共済事故を未然に防ぐための事業

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲老人福祉センター「湯の川荘」

<<入湯料>>
市内(60歳未満) 300円→310円
市外の者 600円→630円
※60歳以上は現行のまま

# 一般質問 市政を問う

3月1日、4日、5日、6日の4日間にわたって、15人の議員が一般質問を行いました。

なお、市ホームページで、さんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法 「市のホームページ」→「南あわじ市議会」→「録画放送」→「一般質問の録画配信」

## QRコードからアクセス!

スマートフォンやタブレット等で質問議員のQRコードを読み取ると、直接一般質問の録画映像をご覧いただけます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



### 会派代表質問

ゆづるはクラブ

小島 一 議員

### 「施政方針について」

市長就任2年間の市政の検証と自己評価をした上で、改めて南あわじ市政に対する思いと意気込みについて聞きたい。  
答 当初から目標に掲げた5つの行動については、着手は概ねできた。進捗の度合いはあるが、施策の方向性については、関係者の方々や意識の共有、あるいは協力関係の土台は築いてこれたと考えている。観光交通等の分野についての淡路島3市の協力体制作りについても全体的には比較的順調に進んでいると評価している。一方で反省点は、各種のハード事業の

執行についてで、中期の視点に立って、計画的に進めてきたとは言えないと考えている。今後、インフラ・施設の老朽化が一気に進んでくる。これを取り越えるためには、計画性を持つて廃止や民間移管を含めた統廃合を進めるとともに、残った施設の有効活用を図り、インフラの予防的な維持管理の方向に資源をシフトし、新規のものはその必要性および投資効果を十分に検証して進めていく必要があると考えている。その判断基準や具体案作りは、まさにこれからである。



▲南あわじ市役所本館

その他、

- ・超高齢化社会の克服
- ・子育て環境の向上と教育の充実
- ・鳥獣被害対策
- ・商工業の振興
- ・対話と行動の行政の実現によるまちづくり
- ・地域交通
- ・市民祭り

について質問した。



### 会派代表質問

市民連合クラブ

印部 久信 議員

### 財政・旧庁舎解体・防災について



問 施設方針にて公共施設の老朽化対策、災害への備えなど費用負担が見込まれるといわれるが、財政状況は。

答 大型施設の財源として地方債を多額に発行している。平成31年度末の一般会計地方債残高見込みは326億5045万円。実質公債費比率14.4%、将来負担比率140.9%で合併算定替による特例措置が来年度終了する厳しい財政状況であるが、財政調整基金を取り崩さず収支均衡が図れている。

問 旧緑庁舎の解体は。

答 解体改修とあわ



▲旧三原庁舎跡地

せて実施事業費4835万円。

問 旧西淡庁舎の解体は。

答 実施事業費1億1128万円。跡地は県道整備工事の進捗状況にあわせて検討する。

問 旧南淡庁舎の解体は。

答 事業費1億2401万円。跡地は活力拠点や観光拠点づくりを目指した計画を提出いただいたが、見直す。

問 旧三原庁舎解体は。

答 事業費8159万円。跡地については、市地区の公民館との要望があったが、今後の検討課題。

問 地域防災計画の修正について。

答 災害対策本部体制の充実強化、27の機能班別体制に再編し、災害業務の明確化を図った。

問 避難路整備は。

答 44カ所で事業費1億2000万円。

問 防潮堤、防波堤の進捗状況は。

答 丸山漁港、沼島漁港は、整備が進められている。福良港は、順次進めており、福良湾は平成35年度完成予定。阿万港は防潮堤、陸間の新設等、平成35年完成予定。

### 会派代表質問

創世クラブ

廣内 孝次 議員

### 施政方針について



問 障がい者とのコミュニケーションの普及啓発は。

答 手話奉仕員の養成講座への職員の派遣、意見交換会の開催などで取り組む。

問 遊び場として小学校の休日の校庭を開放するが、閉校された地域は。

答 対象としない。

問 保育士の島外からの確保の補助制度の現状は。

答 就労一時金の対象者はいない。家賃補助の対象者が2名。大学と連携しながら確保に努める。

問 コンクリート畦畔の補助制度は。

答 ほ場整備が終了

後、平成32年度から進める。

問 鳴門の渦潮の世界遺産登録推進の現状は。

答 水理模型での検証、鳴門海峡の地形・地質調査等を行ってきた。3月7日に鳴門海峡の渦潮国際シンポジウムがあり調査状況、進捗状況を報告する。

問 定住促進空き家活用支援事業の空き家改修補助金の現状は。

答 改修補助に90万、島外の移住者は10万円を加算する制度。空き家バンクの申込件数74件、成約件数23件。利用者96名、



▲榎列・倭文市民交流センター

相談861件という状況。

問 住宅耐震改修工事の申請、防災ベットの設置の状況は。

答 住宅改修補助金と防災ベットの設置は今年度実績ない。今後は簡易診断で状況を理解いただくような方針でいく。

問 市民交流センターを土曜、日曜に開けることはできないか。

答 検討する。

会派代表質問

日本共産党南あわじ市議員  
蛭子 智彦 議員



倭文川排水ポンプの更新を急げ

現在約28億円、目標は30億円である。

巨大地震の備えとして保有することが適切と考える。

合併以来生まれ続けている地域間格差を是正すべき。

人口の偏在は庁舎統合によるものでなく、歴史的なもの。地域の人々の活性化エネルギーに期待している。

消費税増税についてどのように考えているか。

社会保障、教育、公共交通など市民サービスの安定的な財源として消費税増税が



▲故障したポンプ、交換部品がない50年もの

同事業として継続する支援はできないか。

観光事業者にも積極的に運営にかかわっていただき打ち合わせの遅れを取り戻せるよう努力していただきたい。

正規保育士を積極的に確保すべき。

若い方の確保に向け努力したい。

大鳴門峡の自転車や歩行者の通行化を本気で目指すべき。

兵庫県、徳島県合計4000万円の予算化を行い前向きに取り組んでいる。

消防人員不足、処遇改善を行え。

今後10年間で12名増員する。

会派代表質問

誠道クラブ  
谷口 博文 議員



新年度予算並びに平成32年度予算の合併算定替の影響は

合併算定替については、市町村合併を円滑に進めるための激変緩和措置として、合併前の町村単位で算定を行い、一定期間保持すること

で基準財政需要額、地方交付税の減を段階的に縮減させる措置。この激変緩和措置が31年度までであるため、約10億円弱が減額となるが、経済財政運営と改革の基本方針、いわゆる骨太方針の中で、3年間の地方財政運営の枠組みが決まっている。具体的には一般財源、地方税と地方交付税臨時財政対策債合わせた一般財

源の総額を実質的に同水準確保する枠組みも決まっている。今後、市の地方税収入が見込めない部分もあるが、むしろ3年間は同水準という事は決まっている。

兵庫県下41市町の中で、南あわじ市の将来負担比率、実質公債費比率、税の徴収率が悪い要因は、

他市と比べ悪い要因は、一般会計等、地方債残高や償還金が多い。また、下水道事業の企業債の残高及び償還金支出が多いためかと思う。

税の徴収率92%という数字は滞納繰越分を含んでおり、現年

は98.5%で、固定資産税も98%である。

その他、消費税率引き上げに伴う低所得者、子育て世帯への影響を緩和するためのプレミアム付商品券販売方法、下水道事業等の質問をした。



▲商品券イメージ

ゆづるはクラブ

太田 康文 議員



イングランドの丘入場料市民無料

南あわじ市民対象の入園料に関するサービスの拡充とは。

議会の皆様方の助言もあり、市民を無料にした。

この政策に自信をもち大々的にPRすべきでは。

市の広報、ホームページ、保育所や学校を通じたPR等、色んなメディアを通じてやっていく。

公民館をもっと利用しやすい施設に

南あわじ市公民館条例がわかりにくい。特に施行規則第8条「行商その他これに類する商行為を行わないこと」等。利用できるケース

もあり改善すべきでは。

目的を自己規制する形で、今まで厳しく見てきた。言葉遣いも含め改めて検討し、皆さんに使って頂ける施設にした

い。

らん・らんバスにもっと中高生利用を

バスを利用した市内の移動手段をもっと効果的に中高生に提供できないか。

高校にアンケート調査や朝アンケート調査を行う等、効果的な方法を検討していく。

中高生の1年フリーパス券の話はどうなったか。

金額の設定等、今後の検討事項となっている。

中高生の利用について前向きに考えてもらえないか。

自転車通学とのバランスや乗り換えの度、増える乗車料を一度見直したい。

もちろん中高生利用についても正確に把握して、検討していく必要がある。



▲4月1日から市民入場無料になった。散歩に休憩に、市民憩いの公園としてもご活用ください。

ごみ処理場の広域化で利便性は

可燃ごみ焼却施設は、島内に2カ所

粗大ごみ処理施設1カ所を10年後に統合する計画だが、淡路市の施設は10年後地元協議で使用できない。

統合は淡路市に配慮したのではないか。

全く無関係ではない、その要素もある。1カ所が効率的である。

新たな処理施設の場所は決まっているのか。

2、3年後に選ぶのか。



▲洲本市・南あわじ市衛生事務組合「やまなみ苑」

日本共産党南あわじ市議員  
吉田 良子 議員



計画では用地費が含まれていない。

収集運搬費も現実とかけ離れている。計画は信用できない。

仮の計算である。

3市でゴミ袋料金、分別方法などが違う。統合すればサービスが後退しないか。

3市の協議の中で答がでる。

プラスチックごみの回収をさらに進めるために

市民に回収袋を支給してはどうか。

検討したい。

骨粗しょう症対策の拡充を

淡路島の現状は、

男性、女性とも国、県に比べて非常に高い。淡路医療センターでの手術は年間335件で高い。

男性も骨粗しょう症を町ぐるみ健診の対象にすべきではないか、また市内医療機関で町ぐるみ健診として受診できるようにしてはどうか。

医師会と議論する。

人間ドックへの助成を

後期高齢者医療制度で国から人間ドックへの助成があるが市は取り入れてない。

町ぐるみ健診を中心に、余地があるか考える。



市民連合クラブ  
北村 利夫 議員



施政方針について

**問** 一般会計きざり  
と光る施策は。

**答** 超高齢社会の克服、子育て環境の向上と教育の充実、市場産業の活性化、安全・安心のまちづくり、対話と行動といったところ。

**問** 私は教育水準の底上げ、学ぶ楽しさ日本一地域を目指すところかなと思う。学習指導要領の改訂のポイント。

**答** 変化の激しい時代に自ら考え、主体的に判断する力を付けて、協働する力を培っていくこと。

**問** 全ての子どもたちの教育水準の底上げ、学ぶ楽しさ日本一の地域を目指す具

**答** 体的な取り組みは。子育て教育の充実で若い人を呼び込める町にと掲げた言葉、先生の資質で楽しく授業に参画させることと考えている。

**問** 学習指導要領は改訂されるたびに英語やプログラミング、防災教育等が増えていく。先生・児童双方に負担がかかるが教育委員会の指導は。

**答** 各校長がリーダーシップをとって、特色ある学校に築き上げていくことが一番重要と考え、教育長を中心に校長先生を指導している。

**問** 電子黒板の導入は。

**答** 全22校に1台ずつ設置。

**問** これから人工知能（AI）抜きでは成り立たない時代になる。

**答** AIの発達で今の子どもたちの65%が今ない職業に就く。

**問** プログラミング教育の将来性は計り知れない。

**答** プログラミング教育のソフト導入を考えている。



▲電子黒板を使用した授業風景

市民連合クラブ  
土井 巧 議員



児童虐待防止対策の充実を

**問** 本市の児童虐待の現状は。

**答** 児童虐待に関する相談件数は、平成29年度は20件、平成30年度は21件である。児相への通告はなし。

**問** 家庭児童相談室を設置して児童虐待に対応している。

**答** 民生委員、民生児童委員への報告のお願いは。

**問** 児童虐待の兆候を把握した場合にはすぐに通報するように依頼している。

**答** 小中学校、保育所等には対応をどう指導しているか。

**問** 文科省から「虐待防止に関する学校等の役割」が4点示されている。早期発

**答** 見の努力義務。福祉事務所、児童相談所への通告義務。被害児童生徒の適切な保護。関係機関との連携強化である。

**問** 各機関との連携を十分にとり、虐待になる前の事前対応をお願いしたい。

**市職員の働き方改革**

**問** 昨年働き方関連法が成立した。市としてどう取り組んでいくか。

**答** 法律改正もでき、法に準じて市もきちんと取り組んでいきたい。

**問** 会計年度任用職員制度への取り組みは。

**答** 平成32年4月1

日施行となっており、任用・勤務条件等の設計、職員組合との協議も深めながら条例規則等の制定及び一部改正を行っている。

その他、遊び場づくりなどの新規事業、重点施策の進捗状況を確認した。また、子育て環境の改善施策で保育士の確保や待機児童の解消についても質問要望した。



▲土日祝日に一般開放される校庭の遊具

南あわじ市公明党

熊田 司 議員



市民まつりの現状は

**問** 補助金を出すか、出さないかの基準は。

**答** 二点あり、一点目は、市外から人を呼び込むイベントであること、二点目は観光とか商工や自治会などからなる実行委員会の組織が確立されていることである。

**問** 休止するところ、形を変えて継続していくところと足並みの乱れた「賑わい事業」となるが仕方ないと考えているのか。

**答** 現行は、それぞれ課題があると考えており、検討の結果、結論が異なることは仕方がない。

**問** 現状で、方向性が見つけられなかつた原因はどこにあるか。

**答** 「外から人を呼び込むイベントにしよう」、「しっかりと実行委員会を作っている」という趣旨の見直しであったのが、「廃止」という方向で独り歩きした結果、地元との調整が円滑に進まなかった。

**風疹の抗体検査とワクチン接種の円滑な推進を**

**問** 39歳から47歳までを優先的に抗体検査・予防接種を実施することになっているが、当市の取り組みは。

**答** 四月一日以降、案内通知とクーポン券を個別に郵送していきたい。

**問** 市の職員への取り組みは。

**答** 市役所の医療機関で受診することもできるが、検診の中で検査を受ける体制を検討している。

**問** 民間企業でも健康診断の時に抗体検査を実施してもらえないか。

**答** 国の方で検討中と聞いている。



▲平成31年度は休止となった淡路だんじり祭

ゆづるはクラブ

北条志津子 議員



有害鳥獣対策の強化を

**有害鳥獣対策事業費に30年度382万円に対し31年度5090万円予算計上の施策は。**

**答** 防護柵、捕獲班への支援、狩猟免許の取得補助、講習会の授業料負担など。

**問** 鳥獣被害は近年、全体的に減少。31年度事業で超音波サル捕獲器20から30基導入予定なのか。

**答** その予定である。

**問** 鳥獣対策課の設置を。

**答** 農林振興課の3人で推進。淡路猟友会の協力も受け今の体制で頑張っている。

**農業後継者支援を**

**問** 農業後継者支援で農機具修理等の一部負担できないか。

**答** 修理等補助はないが新規事業で考えている。

**認知症診断医療費負担制度を**

**問** 認知症診断医療費負担制度はないのか。

**答** いろんな形の中で調査し慎重に検討する。

**問** 徘徊位置検索システムの利用状況と周知方法は。

**答** 2名の方が利用。継続的にしていない。

**充実した環境整備の促進を**

**問** らん・らんバスのバス停に素屋根や待合所の設置は。

**答** 主要バス停は周辺の施設設備も活用し屋根、ベンチといった待合環境は整っている。乗り継ぎ場所での整備予定はない。

**問** モニタメント管理の進捗状況は。

**答** 調査を行って一覽及び維持管理要領を作成し従来は不明瞭であった管理主体が明確化。適正な維持管理を行っている。



誠道クラブ

阿部 計一 議員



阿万海水浴客の津波に対する避難場所について

阿万地区自治会から、阿万塩屋町の通称「よいやま」を緊急指定避難場所として検討する要望を...



▲阿万海岸海水浴場

浦地域において、農村地域防災事業として百軒掘河川改修が...

市道の危険防止策について

阿万体育館の耐震工事について、阿万体育館の耐震工事が遅れている...

創世クラブ

久米 啓右 議員

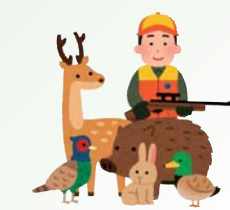


効果のある有害鳥獣対策を

これまで取組んできた対策は、防護柵の設置、捕獲の事業、狩猟免許の取得の援助である...

学力のより向上を

「学ぶ楽しさ日本一」にある市長の思いは、1つは学ぶことが好きになれる学校であること...



一部の児童生徒の学力を伸ばすよりも、さまざまな能力を持つ児童生徒に...

市民連合クラブ

長船 吉博 議員



学ぶ楽しさ日本一を目標

学ぶ楽しさを身に付けるには、教科の特性にふれる事、分らない事が分かる様になる...

三位一体の改革を

イングランドの丘の改修をどの様にするのか。植物大温室や羊の国、遊びの広場...

改修後の入場者の試算は。微増、あ



▲イングランドの丘「遊びの広場」

豊かな海づくり

え方や方針を蓄積し成長するかに掛かっている。JAあわじ島と早朝会議の議題に...

学校関係について

淡路三原高校の受験生が募集定員を割り込んでいるが、どのような対策があるか...

創世クラブ

木場 徹 議員



町ぐるみ健診の受診率向上のために

健診会場を増やす、土・日曜日の実施、各会場への送迎、仕事の合間に受診出来るように...

献上鯛のイベントの予定について

献上鯛祭りを開催し、南あわじ産の真鯛をアピールする。このイベントを一過性ではなく...

西淡志知小、三原志知小が統合するべきと考える。

献上鯛にあやかり、パンフレットを作成し、周知することです。



▲阿那賀志知川湾付近の県道

丸山バイパスについては、地籍調査が終わる、環境は整いつつあるが、費用対効果から、着手が難しい状況。



■議決結果  
賛成多数で原案可決

《入園料》	旧	新
大人	800円	→1,000円
小人	400円	→500円

市民には無料にすると再提案されたが、消費税引き上げに伴い入園料を引き上げるもので、遊具などの施設を見直す計画だが、島内外の顧客を増やすためのものとして十分な計画でありさらなる努力が必要である。

■討論  
反対 吉田良子 議員

■討論  
答 小動物と触れ合えるスペースをさらに充実させていく計画となっており、社会情勢や他の施設の動向等の情報収集をしながら、年々変化していくニーズを捉え、そのニーズに見合った計画であるかどうかを考えながら進めていく。

議決結果一覧

議長は表決に加わらない。  
(○は賛成、×は反対)

提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)	各議員の賛否																	
			中村三千雄	阿部計一	登里伸一	北村利夫	印部久信	長船吉博	吉田良子	廣内孝次	木場徹	小島一	久米啓右	北条志津子	谷口博文	土井巧	熊田司	蛭子智彦	太田康文	
市長	淡路ファームパークイングランドの丘条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	平成30年度一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	沼島財産区管理会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



第81回南あわじ市議会臨時会  
平成31年1月17日～1月21日

平成30年度 一般会計補正予算など  
議案3件を審査

平成30年度一般会計補正予算(第6号)  
校舎等改修事業費の追加など

■議案内容  
歳入歳出に、それぞれ1億7668万円を追加。

■主な質疑

▼小中学校校舎等改修事業費1億6960万円を追加

問 財源の内訳は。  
答 国庫補助金が760万円、内訳は、小学校430万円、中学校330万円。残りは起債等で対応する。

問 起債の内容は。  
答 湊小学校の空調設備等改修費6690万円、沼島小学校の空調設備等改修費5010万円、西淡中学校ブロック塀改修費4190万円の合計1億5890万円。

問 空調設備の未整備部分は来年度ということだが、来年度ですべて整備できる

問 来年度の予算で西淡志知小学校と三原志知小学校を行い、すべての小中学校で整備完了となる。

市内在住者の入園料無料に(日31・4から)  
淡路ファームパークイングランドの丘条例の一部改正

■議案内容

労務費や物価上昇による維持管理コストの増加や、消費税率の引き上げに伴い入園料等を改正する。



▲淡路ファームパークイングランドの丘

問 市内在住者であれば、身分証明書の提示により入園料が無料になるとのことであるが、身分証明書にはマイナンバーカードも含まれるのか。  
答 マイナンバーカードも含まれる。集客の増加だけでなく、カードの普及にもつながればよいと考えている。

問 他の施設とは違う魅力ある施設にするためのリニューアルをし、集客につなげる必要があると思うが。

■議決結果  
賛成多数で原案可決



平成30年度議会交際費支出報告  
(予算70万円)

議会交際費とは、議長等が対外的な交際を行うための経費です。支出基準に基づき、支出しています。

摘要	件数	支出額(円)
祝金	8	75,000
災害見舞金	1	100,000
香料	3	20,000
供花	8	39,000
賛助	0	0
会費	10	100,000
その他	6	58,626
合計	36	392,626



「議会だより」が  
スマートフォンアプリで見れる

スマホ用アプリ「マチイロ」にて  
議会だよりを配信しています。

ダウンロードはこちら



■利用方法  
App Store 又は Google Play から「マチイロ」アプリをインストール。

■料金  
無料(通信費は利用者負担)

バランスのとれた地域の発展を

総務文教常任委員会

▼総合計画

問 子育て環境の充実と地域の活性化という2つの側面から、バランスのとれた地域づくりが必要ではないか。

答 総合計画や総合戦略等において全体として考えている。地域に向いて様々な意見を伺いながら進めていきたい。

▼地域おこし協力隊

問 試用期間導入について報道されていたが、市の考え方は。

答 情報は把握しているが、現状では方針を決めていないため、今後の検討課題。

▼市職員の働き方改革

問 市はどのように考えているか。

答 臨時職員と嘱託職員の任用制度が平成32年4月1日から全面改正される。正職員も含めて業務改革を進めていきたい。

▼選挙関連

問 後援会事務所や連絡所がないところで立て看板を見かけるが、法的に問題なのか。

答 市長選や市議選に関しては、看板設置枚数の上限や場所も定められているが、最終的には司法の判断となる。



▲活動報告会を行った地域おこし協力隊

観光客増加に向けた新たな戦略を

産業厚生常任委員会

▼橋梁工事

問 全面改修が必要な3つの橋梁の現状は。

答 伊加利の別所橋は平成29年度に工事完了。同地区の大唐原橋は施工中。旧三原の天野橋は、入札が2回不調となったため、平成31年度に改めて発注予定。

▼観光について

問 冬場の観光客増加に向けて、市内の各観光施設が連携し、新たな企画ができないか。

答 観光施設の連携や割引企画等を含めて指定管理者とともに協議していきたい。

▼ごみの不法投棄

問 見回り等はどうに行っているのか。

答 市道については、シルバー人材センターに委託して、週1回環境パトロールを行っている。

▼人・農地プラン

問 計画の策定率と補助金の執行状況は。

答 市内の29集落が策定済みで、率にすると17・1%。補助金100万円については、4地区が活用し、35万円を執行している。

1～2月の議会閉会中に行われた各委員会概要を報告します。  
市ホームページに会議録を順次掲載していますので、ご覧ください。



▲福祉の里完成予想図



▲灘黒岩水仙郷

▼福祉の里（津井）

問 進捗状況は。

答 現在のところ、特別養護老人ホームは平成31年6月、グループホームは9月開設予定。

一部事務組合などの議会報告

平成31年2月～3月

南あわじ市・洲本市  
小中学校組合

▼第1回定例会

〈2月12日〉

平成31年度一般会計予算（総額1億3978万6千円）について審査し、原案可決。また、監査委員に奈良敬宏氏（広田）選出に同意。

員（洲本市）が選任された。監査委員に地村耕一良議員（洲本市）と真野洋一氏（洲本市）が選任された。

淡路広域消防事務組合

▼第1回定例会

〈2月20日〉

平成30年度淡路広域消防事務組合一般会計補正予算（第1号）、平成31年度淡路広域消防事務組合一般会計予算を可決。

洲本市・南あわじ市  
衛生事務組合

▼第1回定例会

〈3月27日〉

平成31年度一般会計予算、手数料条例の一部を改正する条例を可決。平成30年度一般会計補正予算、職員の給与に関する条例の一部改正を可決。副議長に小野章二議員（洲本市）、監査委員に柳川真一議員（洲本市）を選出。

淡路ふるさと市町村圏基金の処分の変更について（閑空航路関係）、平成31年度淡路広域事務組合一般会計予算を可決。その他提出された全14議案が可決された。

▼第2回臨時議会

〈3月27日〉

提出された5議案が可決された。議長に木下義寿議

淡路広域水道企業団

▼第1回定例会

〈2月20日〉

平成31年度淡路広域水道企業団水道事業会計予算、淡路広域水道企業団水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について可決。

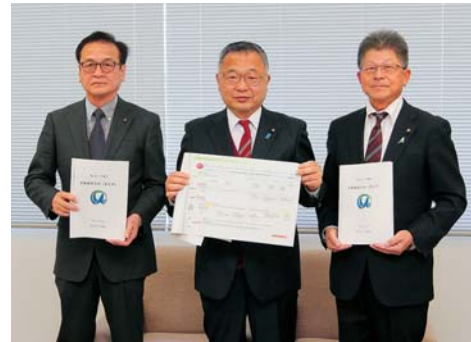
▼第2回臨時議会

〈3月27日〉

提出された4議案が可決された。

災害時における議会对応の計画を策定  
「南あわじ市議会業務継続計画(BCP)」

議会運営委員会



▲記者発表の様子  
(左から長船委員長、原口議長、久米副議長)

南あわじ市議会では、自然災害や事故災害による人員、物、情報等の不足といった資源制約の状況下において、議会としての初動期の行動基準、災害対策活動の支援、議会の機能維持手順等をあらかじめ定めておき、大規模災害発生時においても適切に議会としての機能を果たすことを目的として、「南あわじ市議会業務継続計画(BCP)」を3月6日に策定、施行しました。

この計画の中心となるのが、「災害発生時の定例会における議案審議継続計画」であり、災害発生時において、本会議が開催できるかどうかの判断、対応方法及び議案の取り扱い等について示しています。

今後は、大規模災害に備えるべく、本計画が災害発生時に有効に活用できるよう、日頃より定期的な訓練を、本計画の検証も含めて実施していきたいと考えております。

第5回 議会でもやってほしいこと。市民の声

市民にインタビュー

笑原神社春の大祭



伝統は伝え継がなくてはならない。祖父母、父母から受け継ぎ守りたいと強く思う。団員が不足しているので、このままでは継承が難しく勧誘が必要ではないか。  
(出口洋平さん)

多くのサイクリストに人気のアワイチ



由良～土生付近まで施設がなく万一のトラブルに対処できない。灘土生港に立ち寄るがサイクルラック設置、サイクル用品の常設があれば安心してより楽しくライドできる。設置してほしい。  
(大西裕美子さん)

公共施設を利用しやすくしてほしい



公民館などの施設や空間をもっと一般団体でも使えるようにして欲しい。ワークショップや婦人会など空間を求める声は多い。また地域活動などの利用目的に合わせて使用料を緩和してほしい。  
(伊吹友孝さん)

淡路島日本遺産RPG (アプリゲーム) 「はじまりの島」リリース



淡路島日本遺産RPGとは

淡路島日本遺産委員会において制作し、淡路島観光協会において運営している淡路島を舞台にしたロールプレイングゲームです。2019年4月6日よりリリースを開始しておりスマートフォン等でお楽しみいただけます。

オススメポイント

① モンスターを市民公募でデザイン!

② 淡路島内で使えるお得なクーポン!

※無料・割引クーポンや商品プレゼントなど20種類以上と交換可能。

③ 観光地をまわり強い武器を入手!

議会だより61号の表紙は、淡路島日本遺産RPG (ロールプレイングゲーム)「はじまりの島」です。古事記の冒頭を飾る、国生みの島・淡路島の歴史をゲーム感覚で楽しみながら学ぶことができます。

Androidの方 (Google play)



スマホアプリ 「はじまりの島」ダウンロード

iPhoneの方 (App Store)



第84回 南あわじ市議会定例会日程 (6月)

◆開会はすべて午前10時～

会議日	会議内容 (予定)
第1日 6月6日(木)	1. 条例案上程 (説明、質疑、委員会付託) 2. 平成31年度一般会計補正予算案上程 (説明、質疑、委員会付託) 3. その他の案件上程 (説明、質疑、委員会付託)
第2日 6月17日(月)	1. 一般質問
第3日 6月18日(火)	1. 一般質問
第4日 6月19日(水)	1. 一般質問 2. 追加議案上程 (説明、質疑、委員会付託)
予備日 6月21日(金)	
第5日 6月27日(木)	1. 付託案件委員会審査報告 (質疑、討論、表決) 2. 追加議案上程 (説明、質疑、討論、表決)
委員会	6月24日(月) 総務文教常任委員会 (付託案件の審査)
	6月25日(火) 産業厚生常任委員会 (付託案件の審査)

5月の委員会日程

委員会	日時・場所・内容
議会運営委員会	5月30日(木)午前10時 委員会室 第84回市議会定例会について
総務文教常任委員会	5月8日(水)～5月10日(金) 管外調査 (愛知県一宮市・静岡県焼津市・静岡県富士市)
産業厚生常任委員会	5月22日(水)～5月24日(金) 管外調査 (大阪府茨木市・愛知県阿久比町・三重県伊賀市)

議会事務局職員の紹介



局長 垣 光弘  
課長 加野 泰生  
係長 田坂千佐美  
" 佐々木友美  
主査 谷口 太輔  
主事 大原 圭史

編集後記

平成31年度が始まり、5月には新元号「令和」となり、いよいよ新時代のスタートです。小学校の入学式に出席させていただきました。希望にあふれるこの時期、本市の31年度予算も可決され、就農者支援、観光、有害鳥獣対策やくらしの充実施策などの事業がすすめられます。「対話と行動」いきたい南あわじ」。

議会だよりでは、皆様の貴重なご意見をお聞きしつつ、「伝える」から「伝わる」簡潔で分かりやすい編集を每号心がけ、市民の皆さんが手に取って、ページをめくって読んでくださる紙面づくりに取り組んでまいります。最後までお読みいただきありがとうございます。  
(北条)

議会広報広聴常任委員会  
太田 康文 北条志津子  
久米 啓右 谷口 博文  
吉田 良子 土井 巧